

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和 4 年度 第 11 回理事会

日 時：令和 5 年 2 月 13 日 19：00～20：30

場 所：ふれあい健康館 第一会議室 ハイブリッド開催

出席者：上田裕久、細川友和、井上俊子、角野國雄、小森和樹、西山修平、佐尾山諭、
田中茂、船越稔、秋山健太、松本祐輝

監 事：岡桃子

欠席者：吉野哲一、奥野剛史、大浦江美子、中野真二、新名大介、

議 長：細川友和

書 記：鶴熊洋樹

I. 報告事項

1. 教育部

- ・生涯教育の 2023 年度の変更点について基礎研修制度の変更や更新要件が変更。臨床実習指導者講習会の受講は更新要件に追加される形になっている。共通研修、選択研修内容の変更になっている。

2. 学術部

- ・四国学会の報告、約 180 名の方に参加して頂き大きなトラブルなく終える事ができた。会計処理について現在行っています。演題については徳島の方を多く発表してくれた。

3. 特別支援教育推進委員会

- ・教育領域の意見交換会に参加。特別教育の指導等での作業療法士の役割を検討していく事となる。学校支援のモデルについても岩手と三重が発表を行っていた。三重は積極的にかかわっているようで支援学校にも作業療法士が配置されている。四国の他県についても学童や保育園への参入を視野に入れている。
- ・阿南支援日和佐分校への県士会からの派遣の依頼あり。対応を検討していく。

4. 井上副会長

- ・日本作業療法士協会の地域包括ケア委員会の研修に参加。協会としては日本全国の市町村に作業療法士を担当として置きたいと考えている。高齢者だけでなく、地域への対応が必要となり、ケア会議でも考えられる人が必要になるが協会だけでは対応しきれなくなっている。県士会としても行く人にメリットがないとモチベーション維持も難しく課題となっている。ケア会議や地域支援事業について派遣する人も理事会で

承認を得ていたが、他県では就職したばかりの人を派遣するという報告があった。それも踏まえた上で医療圏域毎での会員をピックアップし、交流をする事から始めていきたい。

- ・ 鳴門市のケア会議へ派遣していた作業療法士について欠員がでたため、吉野理事が対応してくれる事になった。

5. 介護予防推進委員会

- ・ 介護予防推進リーダー研修について現在、リーダー研修が 5 名、アップデート研修が 2 名申し込みをいただいている。引き続き受付をしているため理事からも案内をお願いします。メールでの配信を行い、広報を行っていく。

II. 審議事項

1. 次年度の総会について

- ・ 審議の結果、2023 年 6 月 2 日（金）での開催予定となる。ふれあい健康館にて対面の実施予定で 6 時開場、7 時受付開始、7 時半から総会開始で検討していく。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和 5 年 2 月 13 日

代表理事：上田 裕久

監 事：岡 桃子

中野 真二